

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デ

公表:令和 4年 2月 18日

事業所名:グッジョブスポーツいづろ校

保護者等数(児童数) 34

回収数 25

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2	0	・見学に行っていないので分からないのですが、狭いとは聞かないです。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	4	0	・異動や退職等で先生方の入替えが同時に何人もあったりすると、少なからず子供に影響するよう感じる。心理士の方もいたら良い。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	14	2	・内部がよく分からないので、時々中に入らせて欲しいです。 ・廊下中は問題ないと思う。 ・2階へよがる階段がどうしても急なのと、玄関口が狭いので少し心配です。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	21	4	0	・半年に一回程度で構わないから、先生との課題すり合わせを行いたい。
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	24	1	0	・課外活動がとても充実していると思うが、雨の日などのビデオ鑑賞は、あまり良いとは、思わない。ビデオの内容にもよるが、普通の映画鑑賞は、あまり良くない気がする。・これまで月の活動内容のお知らせがなかったが、最近発行されるようになったのはよかった。体の使い方等考えてのカリキュラムは専門的だと思う。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	24	18	1	・知らないです。 ・活動内容が充実しているの、児童クラブなどと交流の必要性は感じていない。・なきさそう思うのですがあるのでしょうか？
保護者 への 説明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	2	1	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	3	1	・迎えの時などにも色々話してくれる機会が増えたと思う
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	11	2	・コロナでなかなか面談など出来ない状況だと思います。 ・面談は、取り入れてほしい。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	11	13	・コロナ禍で仕方ないが、今後考えていってほしい
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	7	0	・苦情の有無も分からないので答えられない。 ・すぐに対応して頂き、また、すぐ改善されていて、よかったです。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	4	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	1	0	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	24	1	0		
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	10	2	・分かりません。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	18	1	・恐らくしていると思うけど、聞いていないので答えられない。 ・避難訓練などを活動に取り入れてもいいと思います。 ・もう少しいいです。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	・特定の先生・お友達がいることで楽しみにしている為、その先の活動に対しても楽しく意欲的に参加できる頻度が増えたら良い。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	24	1	0	・おやつに関してですが、おやつ代を徴収して構わないので、少し量を増やして欲しいです。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
--	--------	----	---------------	-----	-----

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイ  
行っただき、その結果を集計したものです。

## 【サービス】

割合 73 %

ご意見を踏まえた 対応
人数が多かったり、コロナ感染予防策として、二部制に分けて運動も学習も取り組んでいる。
様々な専門性を取り入れるために心理士の研修などにスタッフも参加している。今後も個別支援を取り入れたり個々に合った支援内容を提供していきたい。
一度に大勢の人数で階段を下りたり、扉から出たりしないように配慮をしている。
コロナの影響により対面での面談が難しい状況なので、次年度、状況が落ち着いてきたら実施できるように検討していく。
コロナの自粛における一時的な活動のため、自粛期間が終了したら室内の活動にも様々なものを取り入れていく。また動画の内容も教育的な動画を選んで観賞させている。
コロナの影響により未実施
利用開始前やモニタリングを通し丁寧な説明に努めます。
面談ができていない分、送迎時に保護者の方とお話ができる時に最近の児童の様子をお伝えしている。
④と同様、コロナの影響により対面での面談が難しい状況なので、次年度、状況が落ち着いてきたら実施できるように検討していく。
コロナの状況で難しい部分ではあるが、落ち着いてきて安心して事業所に来ることができるようになれば保護者同士の関係が築ける集まりを実施していきたい。
引き続き、苦情に関して迅速に対応ができるようスタッフ間で常に意識を持っていきたい。
療育活動の中で視覚支援を取り入れたり保護者とのやり取りもメールなどを活用して連絡を取りやすいように心がけている。
通信等は定期的に発行をしているので、HPを活用し、情報発信をする機会を増やしていく。
個人情報を破棄する際にシュレッダーなどを利用したり、ごみ処理に関して業者をお願いしたりして個人情報の漏洩に意識して取り組んでいる。
マニュアルの詳細は早急に保護者にお伝えしていくよう準備をしていく。
避難訓練計画を立て計画的に避難訓練を行っていくようにしていく。
子どもたちが楽しく、意味のある内容の療育を工夫しながらこれからも提供していく。
おやつに関しましては、おやつ代を徴収しておやつが必要かどうか保護者からアンケートを取り今後、検討をする。

ご意見を踏まえた  
対応

サービス評価表」により事業所の評価を